

「眩暈(めまい)」は…「げんうん」とも読めるんです⑫

今回のフジタガンカニュースも、前月号に引き続き『眩暈(めまい)』についての解説で「脳神経外科 山本クリニック」さんのホームページの「めまいがします」という文章の引用です。①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

つまり脳梗塞の「前触れ」である一過性脳虚血発作に近い病態と考えられます。そこで精密検査を行なった上で治療を行なうのは当然ですし、あるいは「めまい」が良くなったからと言って治療をやめてしまわずに、継続することが大切です。

*****:
脳外科医としての解説だとなります。まあ、耳鼻科の解説と重複する点も多くあるようですが…。そして次は循環器科、つまり心臓と血圧についての内科的な専門家からのめまい的な症状の解説。「クラッと」して「貧血が…」ってよくあるやり取りですよ？ただ「医学的な貧血」というのは「赤血球の数が少ない」という事が定義であり、「医学的な貧血」が原因で「クラッと」するのは相当に重症な場合だけなんだそうです。つまり「クラとしたから貧血」という場合の「貧血」は通称「脳性貧血(=脳貧血)」と呼ばれる病態で(既出の引用文 vol.72-73を参照して下さい)、「医学的な貧血」とは異なるんだそうです。結構、そこを勘違いしている一般の方が多いようです。何かの機会に聞きましたけど、現役のドクターでもそれを勘違いしている事があるようです(笑)。そこで、その件を詳しく解説した文章を次に引用したいと思います。*****

めまいや立ちくらみがひどいため自分は貧血だと思っていたのに、健康診断などの結果で「貧血」とは1度も診断されたことがない！という方はいませんか？
貧血と思い込んでいた症状、実は「脳貧血」の可能性はありませんか？
同じ「貧血」という言葉がついていますが、実はまったく別物の「脳貧血」。脳貧血と貧血とは何が違うのでしょうか？

貧血・脳貧血の定義

- <貧血>
「血液内の赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット値が正常以下に減少した状態」と定義されており、WHOの基準では、ヘモグロビン値が男性 13g/dl 以下、女性 12g/dl 以下、妊婦で 11g/dl 以下に減少した状態とされています。
- <脳貧血>
仰向けの状態では低血圧を示さず起き上がったたり座ったたりすることで血圧が 20mmHg 低下するものをさします。正確には起立性低血圧と呼ばれます。

貧血と脳貧血の違い

<貧血>
ヘモグロビンは血液内の酸素を運ぶ役割を担っていますが、そのヘモグロビン量が減少することで体内の酸素不足が発生し、低酸素状態となることで**動悸や息切れ・顔面蒼白**などの症状があらわれます。

<脳貧血>
血液内のヘモグロビン量とは関係がなく、急に起き上がったたり立ち上がったたりすることで血圧が急激に下がり、循環していた血液量が十分に脳に流れていかずに脳が酸欠状態となり、**立ちくらみやふらつき**などの症状があらわれます。

症状は？

- <貧血>
ヘモグロビン値が7g/dl 程度まで低下すると症状があらわれることが多く、一般的には**動悸・息切れ・めまい・耳鳴り**・顔面蒼白・狭心痛・**倦怠感**などがあります。
- <脳貧血>

ふらつき・浮遊感・めまい・錯乱・頭痛・複視や視野狭窄などの視野障害・立ちくらみ・手足や全身のしびれなどが、起き上がったたり立ったりしたときに数秒以内に起こります。まれに**失神**や気が遠くなるといった**意識障害**、**けいれん**が起こることもあります。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿
花粉飛んでますよねー！今年の「関東の花粉予報」では「やや少ない」という予想でしたが、どうも今年は花粉が多いのではないかと考えられます。実際多いんですよー患者さん…今月のフジタガンカニュースは、紙面の都合こまでです。それでは皆様、次号をお楽しみに(^^)!!

今月のお知らせ

現在当院でのメガネ関連の相談を担当している**オグラ眼鏡の加藤さん**ですが、3月1日付けでオグラ眼鏡**渋谷本店へ転勤**となります。後任は**近藤さん**というオグラ眼鏡の加藤さんの同僚の方で、加藤さん同様とても頼りになります。眼鏡の事なら何でもご相談下さい！



<http://www.fujita-ganka.com>



FUJITA-EYE-CLINIC
藤田眼科
エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)
P-Vision

☎ **042 (645) 0575**
☎ **042 (642) 2911**